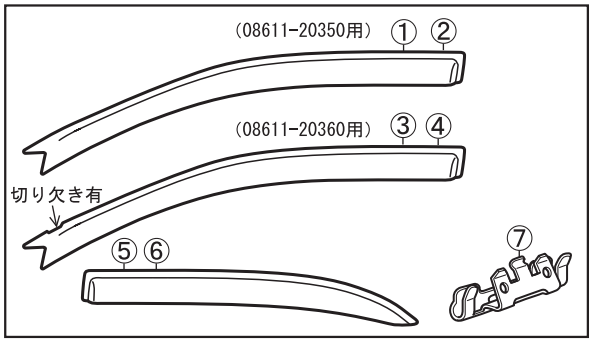
トヨタ純正
サイドバイザー
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品　　番

０８６１１－２０３５０	０８６１１－２０３６０（寒冷地用）

構成部品



補給部品

No	品　名		品　番	個 数
①	サイドバイザー（フロント）	ＲＨ	０８６１１-２０３５６	①、⑦×２
②		ＬＨ	０８６１１-２０３５７	②、⑦×２
③	サイドバイザー（フロント 寒冷地用）	ＲＨ	０８６１１-２０３６６	③、⑦×２
④		ＬＨ	０８６１１-２０３６７	④、⑦×２
⑤	サイドバイザー（リヤ）	ＲＨ	０８６１５-２０３５６	⑤、⑦×２
⑥		ＬＨ	０８６１５-２０３５７	⑥、⑦×２
⑦	ブラケット		０８６１１-０２２３０	⑦×８

取り付けに必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100％推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ

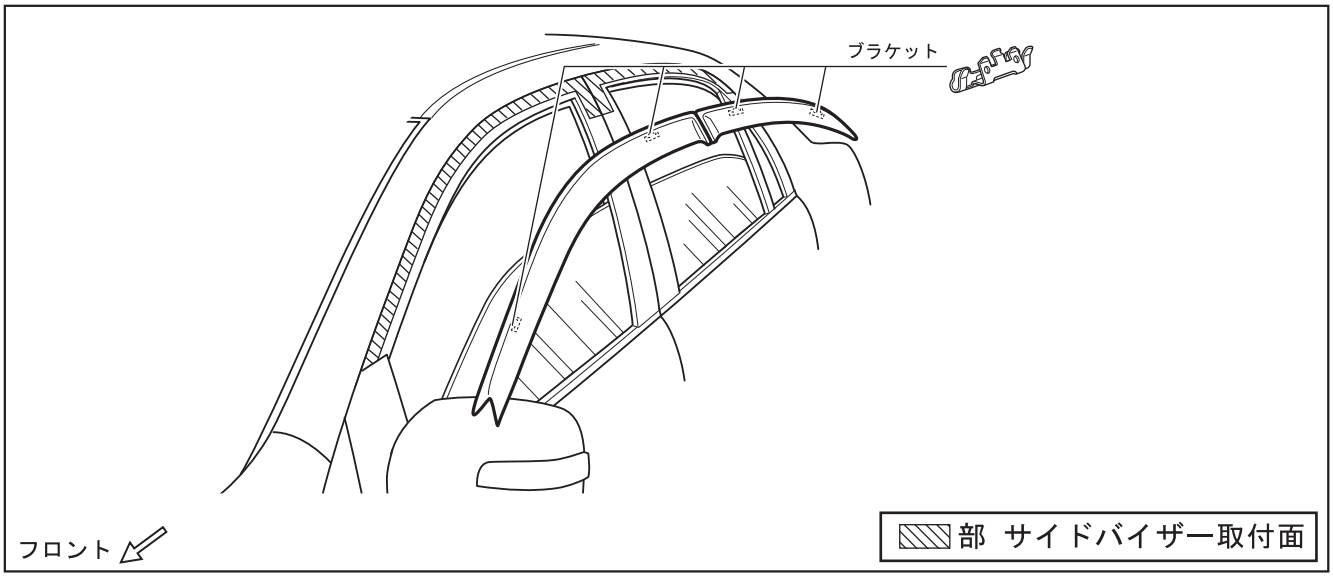
取り付け時の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

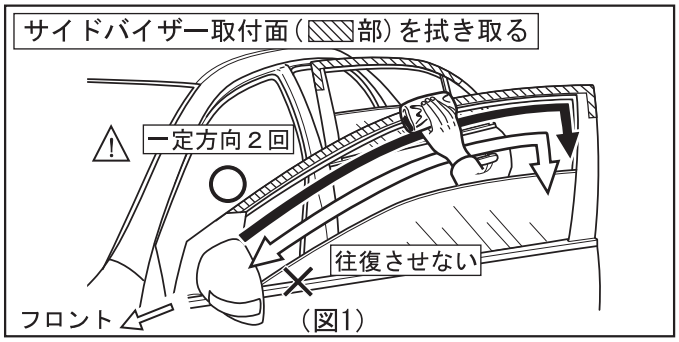
（１）脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要



取付要領

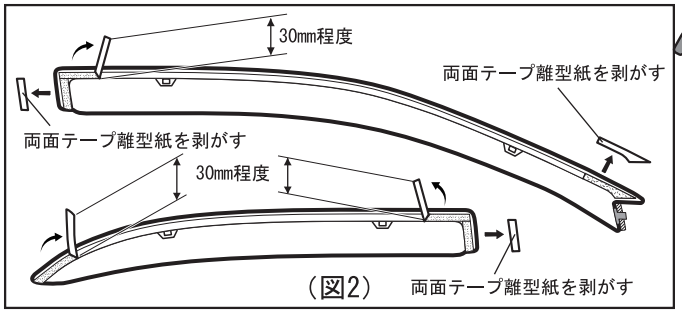
本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



（図1）

・取付面の拭き取り

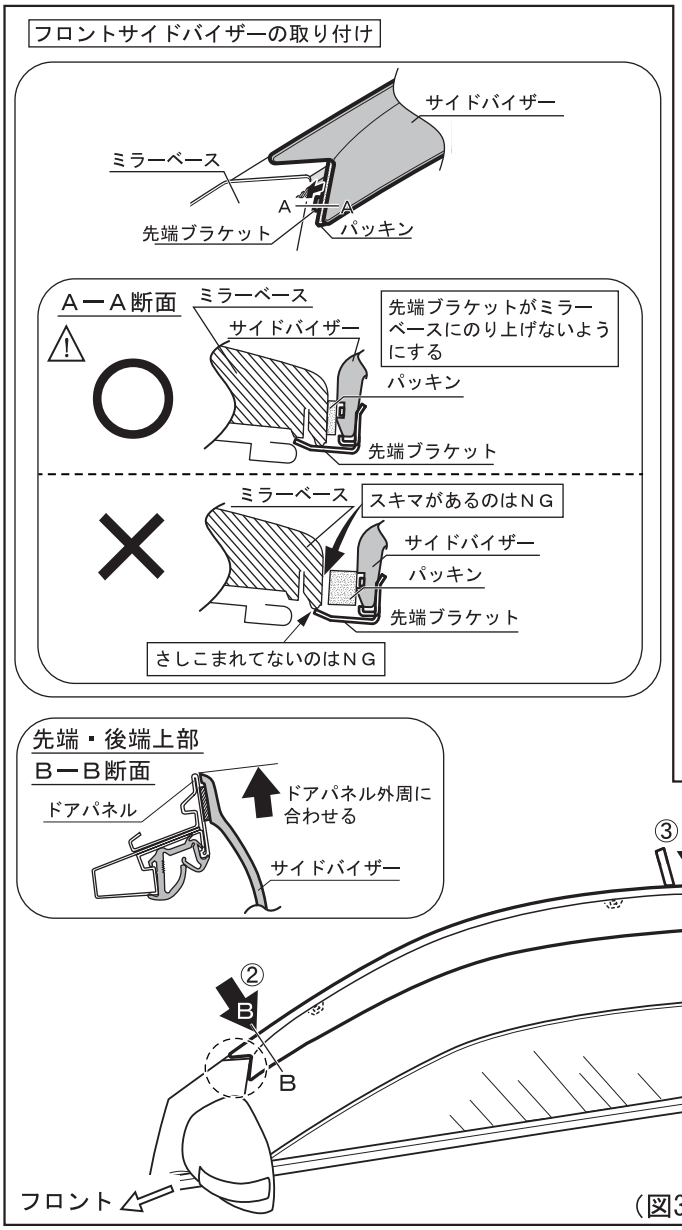
（１）ドアを開け、窓ガラスを下げる。（図１）
（２）サイドバイザー取付面（▨部）の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。（図１）



（図2）

・取り付け前準備

（１）フロントサイドバイザー後端とリヤサイドバイザー先端の両面テープ離型紙を内側に３０ｍｍ程剥がし、上方向に折り曲げる。フロント先端と縦部の離型紙は全て剥がす。（図２）



（図3）

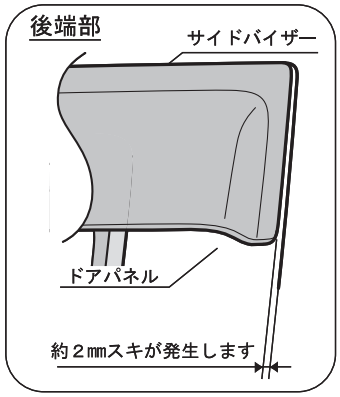
・サイドバイザーの位置決め

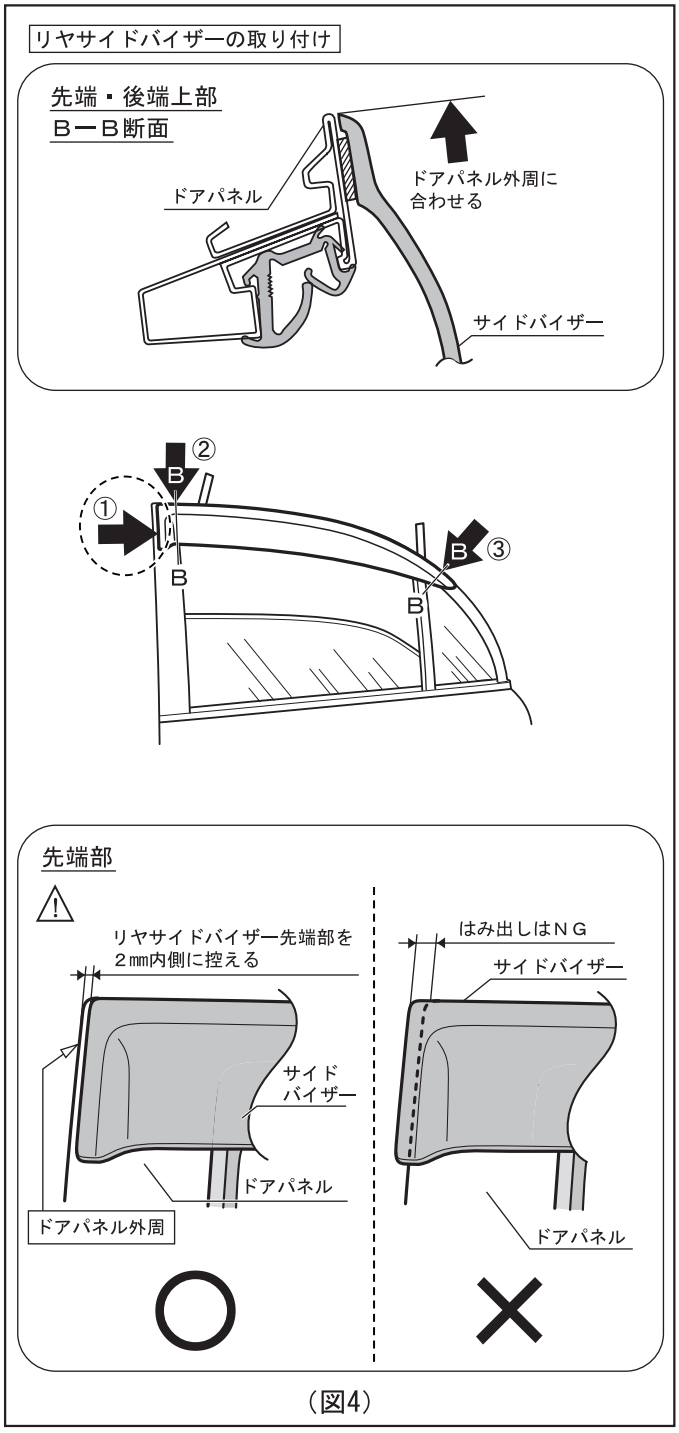
フロント

（１）サイドバイザー先端ブラケットをミラーベースに差し込みながら、サイドバイザーをミラーベースに突き当てる。（図３）
（２）先端上部をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。（図３）
（３）後端上部をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。（図３）

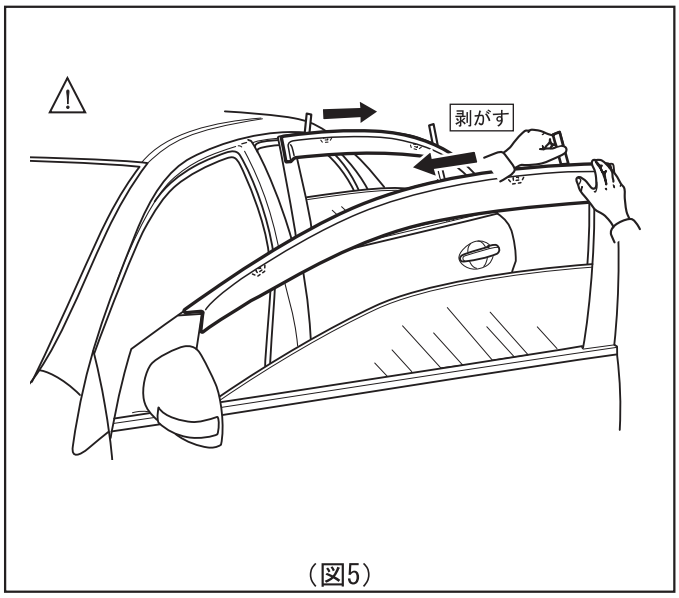
注意

- 先端パッキンとミラーベースがスキマなく確実に当たっていることを確認してください。スキマがあると、水入りの原因となります。
- 位置決め後、フロントバイザー後端部で外周から２ｍｍスキが発生します。





（図4）



（図5）

リヤ

（１）サイドバイザー先端部をドアパネル外周から内側へ２ｍｍ控えた位置に合わせる。（図４）
（２）先端上部をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。（図４）
（３）後端上部をドアパネル外周に合わせ、仮接着する。（図４）

⚠ 注意

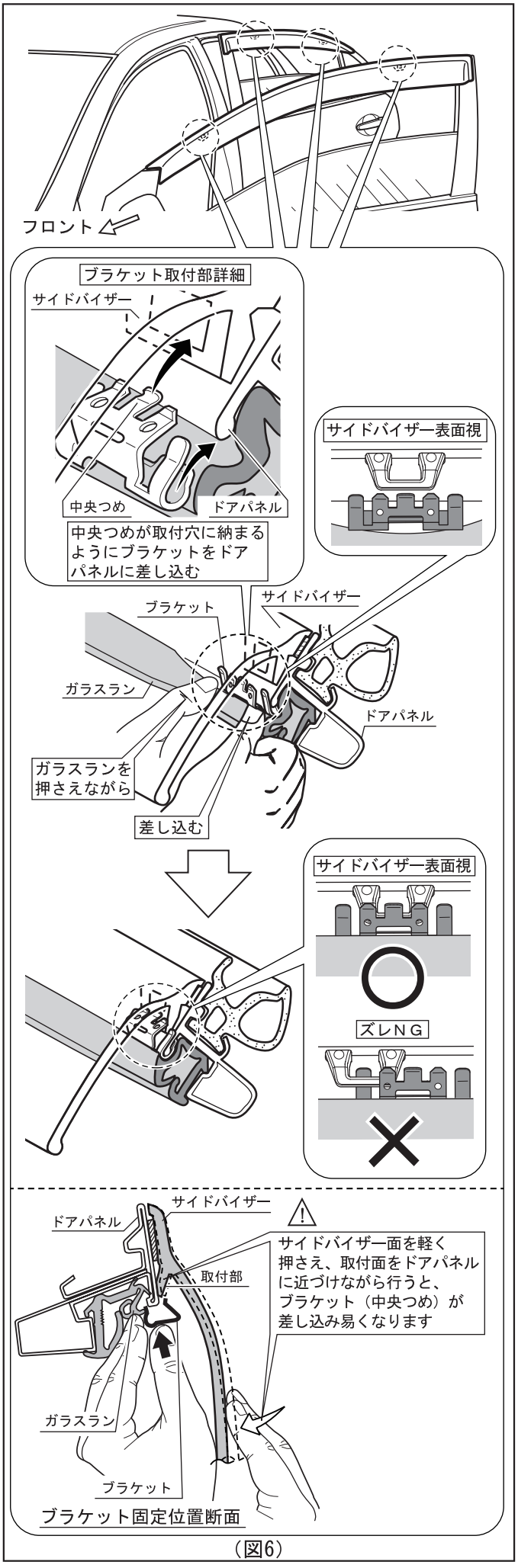
- リヤサイドバイザー先端部の取付位置は、ドアパネル外周から内側へ２ｍｍ確実に控えてください。
- サイドバイザー端末をはみ出して取り付けますと、車両との干渉やケガをする恐れがあります。

・サイドバイザーの接着

（１）位置決めが確実に行われている事を確認する。（図５）
（２）両面テープ離型紙を矢印 ← の方向にねじれないように剥がし、サイドバイザー上部をドアパネル外周に合わせながら接着する。（図５）

注意

- ブラケットを取り付け易くするため、必ずサイドバイザーの接着を先に行ってください。



（図6）

・ブラケットの固定

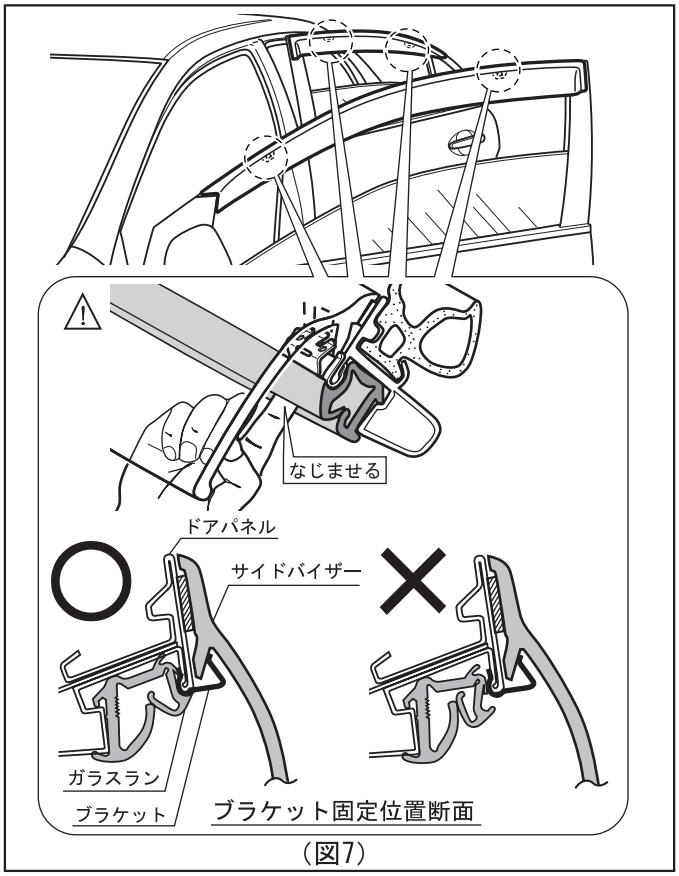
（1）ガラスランを押さえながら、中央つめが取付穴に納まるようにブラケットをドアパネルに差し込む。（図６）

アドバイス

・サイドバイザー面を軽く押さえ、取付部をドアパネルに近づけながら行うと、ブラケット（中央つめ）が差し込み易くなります。

注意

・サイドバイザー面を強く押さえすぎると、取付部がドアパネルをキズ付ける恐れがあります。



（図7）

（2）ガラスランをなじませる。（図７）

注意

・ブラケットとガラスランは指で確実になじませてください。元の状態に戻さないとガラスラン噛み込みの原因となります。



（図8）

・接着面の加温及び圧着

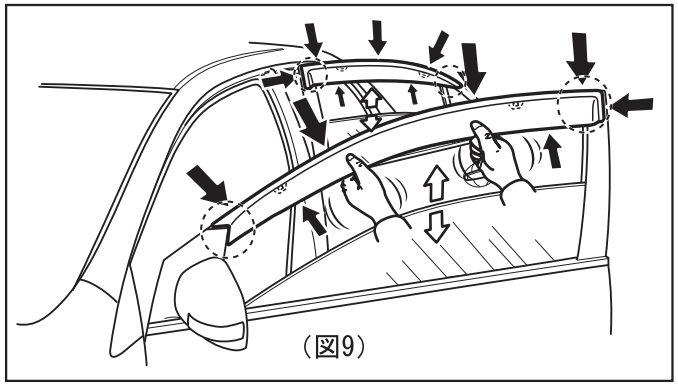
（1）両面テープ接着面（▬部）を、まんべんなくドライヤーで約３０秒間、人肌（約４０℃）程度に温めた後、手で挟みこむように**４９Ｎ以上の力（少なくとも車両が揺れる程度）で圧着する。**（図８）

注意

・両面テープ接着面、**特に前端や後端（◌部）は確実に圧着してください。**
・圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

⚠ 注意

・圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。
・加温後すぐに両面テープの接着面付近を触らないようにしてください。やけどをする可能性があります。


（図9）

・取り付け後の確認

（1）サイドバイザーを上下、前端と後端からのぞき込み、両面テープ接着面が取付面全体に密着しているか確認する。（図９）

（2）サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。（図９）

注意

・取り付け後２０分程度は雨、水等でぬれないように必ず放置してください。
両面テープ剥がれの原因となります。

（3）ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みがない事を確認する。（図９）